

---

## 第4回 筑前町地域公共交通会議

### 議事概要

#### (1) 開催概要

日時 : 令和5年11月28日(火) 14:00～15:00

場所 : 筑前町役場 3F 会議室

参加者 : 末尾の参加者リストを参照

#### (2) 報告事項

##### 1) オンデマンドバス体験乗車期間実績報告

- ・ (事務局) オンデマンドバスの体験乗車期間実績について説明した。
- ・ (委員) オンデマンドバスの予約方法について内訳を教えてください。
- ・ (事務局) 電話での予約が多い。全域運行となった10月において、電話が739件、PC27件、スマートフォンが97件である。
- ・ (委員) 運行の対象エリアが変わった場合に登録者数の増加がみられるが、これはその地域(対象エリア)に住んでいる方の登録が増えたという認識でよいか。
- ・ (事務局) 概ねその認識で問題ない。厳密には、体験乗車を始める前に各地域で説明会を実施したが、参加者に地域の制限は設けていないため完全には一致しない。

##### 2) 運賃協議について

- ・ (事務局) 第4回の会議にて運賃協議を実施する予定であったが、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の一部改正により、本協議会での協議は独占禁止法に抵触する恐れが生じるため、新たに協議会を設置し運賃協議を行う。委員の皆様には後日運賃についてご報告する。
- ・ 一意見・質問なし

#### (3) 協議事項

##### 1) 筑前町オンデマンドバス運行計画について

- ・ (事務局) オンデマンドバスの運行計画について説明した。
- ・ (委員) 路線不定期運行について、日田往還朝倉街道は道幅が狭く朝の時間帯込み合うため、なるべく通らないようなルートを設定できないか。
- ・ (事務局) 朝の混雑時間は想定しているが、なるべくわかりやすい道路で運行したい思

---

いがある。体験乗車期間において渋滞や混雑の事象は見られなかったため、本ルートで提案させていただきたい。

- ・ (委員) 路線不定期運行について、今後状況によってはルートや便数等変更をすることはあるのか
- ・ (事務局) 小学生の人数に合わせて、便数は変更する予定である。
- ・ (委員) 不定期運行はいつ開始する予定か。
- ・ (事務局) 不定期運行は令和 6 年 4 月開始を予定している。
- ・ (委員) 路線について安全性は問題ないか。
- ・ (委員・朝倉警察署) 提案された路線について警察でも確認を行っており、交通に支障をきたすほどの問題はない。
- ・ (委員) 小学生の帰り便の運行はあるか。
- ・ (事務局) 帰り便については、一般利用者と同様に予約しての利用を想定している。予約方法等については現在調整中である。
- ・ (委員) 乗車の受付はどこで行うのか。
- ・ (事務局) 体験乗車期間と同様にアイシンのオペレーターが実施する。
- ・ (委員) 全国の自治体から予約があると思うが、電話が繋がらないといった問題はあるか。
- ・ (アイシン) 現在愛知県にあるコールセンターでは 40 以上の自治体の予約を受け付けている。込み合う時間帯においては、稀に電話が繋がらないことがあるかもしれないが、オペレーターの増員等で対応している。
- ・ (会長) 運行計画について事務局提案の内容で進めてよろしいか。
- ・ 一異議なし

## 2) 筑前町地域公共交通計画策定調査について

- ・ (事務局) 資料「筑前町地域公共交通計画概要版(たたき台)」について説明した。
- ・ (委員) 目標①の「公共交通利用者数」に関して、利用者数は実数でどの程度か。また、パーセント表記ではなく、実数表記の方が良いのではないか。
- ・ (事務局) 利用者数については、資料 2 ページに記載している「甘木鉄道」「西鉄バス二日市」「地域巡回バス」の利用者の合計値である。事務局側では具体的な数値を把握してはいるものの、公表の可否は各事業者と検討させていただきたい。
- ・ (委員) 資料 8 ページに、問題点として「公共交通の担い手不足」と記載があるが、本問題を改善するために町としてできることを施策の中に盛り込んでいただきたい。
- ・ (事務局) 計画策定にあたり、関係事業者へのヒアリングをさせていただき、各事業者の担い手不足が課題であることは認識している。今後先進事例を踏まえながら、町として可能な支援を検討したい。
- ・ (委員) 目標の中に「利用者への分かりやすい情報提供」とあるが、周知だけではなく、実際に乗っていただけるような観点からの利用促進策を加えていただきたい。公共交通を知ってもらい、乗ってみる、継続的につかってもらいの 3 段階が利用促進の考え方と

---

してある。

- ・ (事務局) イベント等を実施し、乗車していただけるような仕組みづくりを行う予定である。
- ・ (委員) 今後の公共交通計画策定までのスケジュールを教えてください。
- ・ (事務局) 年内までに、関係事業者に提案内容に関するご意見をいただいた後、年明けにパブリックコメントを実施する予定である。それを踏まえ、2月の公共交通会議にて最終的な確認を行い、3月に町のホームページにて公開する予定である。
- ・ (運輸支局) 参考情報として、観光・福祉施策・教育等の他分野と連携した公共交通の利用促進や、バリアフリー施設の整備などは、国土交通省の補助金が使用できる場合があるため、是非ご活用いただきたい。
- ・ (町長) 住民一人当たりの財政負担額について、1年あたり1,450円/人から1,400円/人となるよう目標を定めている。町民の皆様は、国交省や国から前述したような支援がある旨をPRしてもよいか。
- ・ (運輸支局) 問題ない。目標額について、1人当たりの財政額を抑えるために、運行事業者への委託費を低減させることがあるが、最近の燃料費の高騰等を十分に考慮し委託費等の設定をしていただきたい。
- ・ (委員) 財政負担額について、計画策定後の5年間で1人あたり50円の削減を目標としているが、仮に同額だった場合でもそれなりの努力はしているといった見解でいいのか。
- ・ (運輸支局) 大きな問題ではない。あくまでも現実的に達成可能な目標値を設定していただき、目標達成のためにどうするかを考えていただきたい。
- ・ (委員) 1人当たりの財政負担額について、負担が大きい印象がある。実際に公共交通を利用するのは免許返納後であり、移動手段を保有している子育て世代は不満に感じるのではないかと。子育て世代に対し、メリット見せることも必要ではないか。
- ・ (事務局) 現在、若い世代の方もチョイソコを利用し始めている。PR等を引き続き実施していく。
- ・ (委員) 他地域では、塾や習い事の送迎にオンデマンドバスを使用し、親の送迎負担を低減している事例がみられる。筑前町についても、そういった事例を情報提供していただければ、町民のご理解を得られるのではないかと。
- ・ (委員) 目標⑤について、広報媒体への案内・掲載のみであるため、PRイベントの掲載件数や、時刻表を毎年更新する等の目標追加を検討していただきたい。また、目標④についても、公共交通環境を整備したとわかる数字があると良い。(施設のリニューアルの数・不具合の更新数等)
- ・ (事務局) 検討させていただく。
- ・ (委員) 計画の提案に対して、後日意見を出してもよいか。
- ・ (事務局) 提案に対するご意見は年内までを目途にいただくことを予定している。手法については別途通知させていただく。
- ・ (会長) 提案の内容について、引き続き事務局で進めて問題ないか

- 
- ・ 一異議なし一

(4) その他

- ・ (事務局) 第5回筑前町地域公共交通会議については2月に実施する予定である。

筑前町第4回地域公共交通会議出欠表

【敬称略】

	所 属	役 職	氏 名	出欠	代理出席
1	筑前町	町 長	田頭 喜久己	出	
2	西鉄バス二日市株式会社	代表取締役	田中 昭彦	欠	
3	西日本鉄道株式会社 自動車事業本部営業部営業第二担当	課 長	中島 将吉	代	営業第二担当 井上 友和
4	株式会社甘木観光バス	代表取締役	池野 栄次	欠	
5	矢野タクシー株式会社	代表取締役	矢野 正洋	出	
	福岡県筑後地区タクシー協会	構成員			
6	有限会社宮原タクシー	取締役	石井 厚子	出	
	福岡県筑後地区タクシー協会	構成員			
7	甘木鉄道株式会社	総務営業部長	上野 孝徳	出	
8	区長会	会 長	柏原 徳行	欠	
9	筑前町シニアクラブ連合会	副女性部長	手嶋 光子	欠	
10	筑前町民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	後藤 玉枝	欠	
11	PTA代表	三並小学校 PTA会長	平田 孫寛	出	
12	九州産業大学	教 授	稲永 健太郎	出	
13	甘木観光労働組合	役 員	古賀 文紀	欠	
14	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	傳 勝博	代	首席運輸企画専門官 (運輸担当) 辻 美貴善
15	福岡県企画・地域振興部交通政策課	交通総務係長	田辺 好徳	欠	
16	福岡県朝倉警察署	交通課長	安部 洋平	出	
17	福岡県朝倉県土整備事務所	地域整備主幹	古賀 宣浩	出	
18	筑前町役場建設課	土木建設係長	蒲池 晴久	出	
19	筑前町社会福祉協議会	事務局長	池田 祐子	欠	
20	筑前町商工会	副会長	前田 一夫	出	

オ ブ ザ ー バ ー	筑前町	副町長	中野 高文	出
	株式会社 アイシン	主 幹	成岡 徹	出
	日本工営株式会社	交通都市部交通システムグループ 課長	津田 圭介	出
	日本工営株式会社	交通都市部交通システムグループ	荒尾 俊介	出
	筑前町教育委員会 教育課	学校施設・文化財係長	井浦 直洋	出
	筑前町福祉課	生活福祉係長	石橋 さやか	出

事 務 局	企画課	課 長	亀田 美香
	企画課企画調整係	課長補佐兼係長	島中 康江
	企画課企画調整係	主任主事	井上 堅太郎